

平成26年度第1回 沖縄県公共工事入札契約適正化委員会

1. 建設工事 抽出事案

一般競争入札		
工事名	工種	担当課・所
北大東港(江崎地区)岸壁(-5.5m)工事(H25-1)	土木一式工事	南部土木事務所
南大東漁港北大東地区-4.5m岸壁工事(25-5)	土木一式工事	漁港漁場課

総合評価方式		
工事名	工種	担当課・所
倉敷ダム管理用制御設備等更新工事(その1)	電気通信工事	河川課
那覇浄化センター余剰汚泥濃縮機械設備工事M13	機械器具設置工事	下水道課
国際物流拠点施設新築工事(建築3工区)	建築工事	施設建築課

指名競争入札		
工事名	工種	担当課・所
県道114号線歩道美化工事	土木一式工事	北部土木事務所
沖縄海岸国定公園本部ふるさと歩道整備工事(若地原~大堂)	土木一式工事	自然保護・緑地推進課
名城海岸防災林造成工事	造園工事	南部林業事務所

随意契約		
工事名	工種	担当課・所
伊良部大橋橋梁整備第9期工事(架設桁設備損料その7)	土木一式工事	宮古土木事務所

2. 建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の業務 抽出事案

総合評価方式		
業務名	業種	担当課・所
H25県道20号線(泡瀬工区)橋梁実施設計業務委託	土木関係コンサル	中部土木事務所

指名競争入札		
業務名	業種	担当課・所
平敷屋漁港調査測量設計委託業務	土木関係コンサル	中部農林土木事務所

平成26年度 第1回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

開催日及び場所	平成26年6月18日 沖縄県庁11階第1・2会議室	
出席者氏名	幸喜令信 真喜屋治 古荘みわ 宮城初枝 榎本拓也 友利廣	
審議対象期間	平成25年12月1日 ~ 平成26年3月31日	
再苦情処理件数	件数 0件	
入札審議内容 及び件数	建設工事	建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理業務
	総件数 319件	総件数 58件
一般競争入札	83件	0件
総合評価	51件	5件
指名競争入札	156件	40件
随意契約	29件	13件
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見 の具申の内容	なし	
その他の意見	特になし	

平成26年度 第1回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

意見・質問	回答
<p>Q 1 総合評価方式における落札者決定基準を定める際の学識経験者について外部（官公庁以外の）評価者を増やす方針等はあるのか。</p>	<p>A 1 学識経験者については専門分野があり、対応できる方が限られています。また、学識経験者は総合評価方式における工事ごとの落札者決定基準が適正かどうか確認するものであり、工事の内容を評価するものではないため、調達に携わる経験者も含めております。今後も引き続き、大学の教員等を学識経験者として依頼を検討していきます。</p>
<p>Q 2 指名競争入札の割合が多いのはなぜか。時期的なものも関係するのか。</p>	<p>A 2 件数では指名競争入札は全体の半分近くを占めているが、金額的には13%程度です。また発注金額5000万円以上は一般競争入札の対象となるので、発注金額が少ない工事について指名競争入札が多いです。時期は特にありませんが、指名競争入札の場合は一般競争入札に比べて発注から契約までが短い期間で行うことができることから、小規模の工事には有利であると考えます。</p>
<p>Q 3 「倉敷ダム管理用制御設備等更新工事（その1）」における企業の施工実績と配置予定技術者の施工経験の関連性はあるのか。</p>	<p>A 3 申請書及び技術資料の提出から、企業全体としての施工実績と配置予定技術者の施工経験を審査し、各審査内容に基づき配点を行っています。このため、企業実績と配置予定者の経験が必ずしも一致する配点になるわけではありません。</p>
<p>Q 4 入札金額が一番低い業者が辞退する理由とはなにか。</p>	<p>A 4 同時期に発注された入札案件において同じ配置技術者を申請した場合、先に落札した案件に技術者を配置することになります。その他案件については、技術者を配置できないことを理由に入札参加資格喪失として辞退することを認めています。</p>